

# 木のすまい新聞

木の家

ひょうご木のすまい協議会

Vol. 75  
November  
December  
2019

## 「シリーズあれから1年」

S様との出会いは平成29年10月。宮下木材と宮下をご存じのご両親からご紹介を受けてお話を伺いました。敷地は畑に使っていた土地を使いたいというご相談でした。木の家をというのは、ご両親の勧めで、S様ご自身は当初ピンときておられないながらも、漠然とした木の家の良さに惹かれておられる様子でした。農地転用の申請や所有権の問題など短い期間で話を進めて行く中で、資金計画として兵庫県の木造住宅ローンを活用したご提案もさせていただきました。打合せでは、共働き夫婦なので、暮らし始めてからの家事の分担や家事動線を考え、ウッドデッキと脱衣室の間に杉材の調湿効果を活かしたランドリールームをご提案。外観はガルバリウム鋼板の外壁が好みというご夫婦、色は濃い色が好きなご主人様と明るい色の好きな奥様とで話しあい、ガルバリウム鋼板と兵庫県産杉の仕上げ材を使った濃い色の中にも木の色が際立つ素敵な外観としました。上棟時は杉と松の香りがただよいご夫婦も自然と笑顔になっていきました。

## 兵庫県産木材と自然素材で建てる 今風の木のすまい

ふんだんに使った木の香りいっぱい  
の住まいになりました。窓は樹脂窓  
を使い、断熱材には自然素材のセル  
ロースファイバーを使用。お引渡し  
のときのご夫婦の笑顔が、これら  
の楽しそうな暮らしぶりを想像させ  
てくれました。

それから1年、木の住まいに暮らし  
た感想を伺いました。「兵庫県の木造  
住宅ローンの良さが今になってよく  
分かり、当時アドバイス頂けて感謝し  
ています。冬でも杉の床が暖かく、セ  
ルロースファイバーが効いているの  
かエアコンも動かすことは少なかつ  
たです。室内が暖かいからそのまま薄  
着で玄關を出ちゃって、外のあまりの  
寒さに驚くこともありました。(笑)」  
と建てられた木の住まいの良さを楽  
しむ暮らしぶりが伺えました。



「設計・施工」  
ひょうご木のすまい協議会 正会員  
株式会社 宮下



### 木のすまい 仕様の家

### 常緑樹の葉はいつ落ちる？

山の木々は夏には青々と茂っています  
が、これからの時季、気温が低くなつてく  
ると美しく紅葉し、ついには葉を落とす  
てしまうモミジやイチョウのような木  
(落葉樹)と、緑の葉をつけたまま冬を越す  
木(常緑樹)とがあります。しかし、一年中  
葉をつけている常緑樹も、古い葉を落と  
し、新しい葉と入れ替わっているのです。

クスノキやシラカシなど多くの常緑広  
葉樹であるカシ類は四月から六月にかけ  
て新しい葉が出始めると、それと交代に古  
い葉が落ちていきます。また、アラカシな  
どは完全に新旧が入れ替わるのではなく、  
二〜三年目の古い葉が落ちていきます。皆  
さんご存知のヒノキでは六年生の葉が、ま  
た高山に生えているシラベという常緑広  
葉樹は七年生の葉が十月から十二月にか  
けて落葉するそうです。

秋に落葉するのは冬の厳しい寒さから  
身を守るためであるとすれば、常緑樹は一  
見、無駄なような気がしますが。しかし、  
冬でも暖かい日があれば、ある程度光合  
成は行われます。また、春先、落葉樹の葉  
がまだ出ていない時期から常緑樹は盛ん  
に光合成が出来ると考えれば有利な一面  
もあるのです。

ひょうご木のすまい協議会

会長 三渡 圭介

### 兵庫県庁林務課からのお知らせ

#### 兵庫県の木造住宅ローンのご案内

##### 【融資制度の概要】

融資利率0.8%固定(2020年3月31日融資実行分迄)

##### ●新築・増改築

融資限度額:2,300万円※1(返済期間25年以内※2)

※1)その他条件により、融資限度額は最大3,200万円までアップします。

※2)県産木材を60%以上使用し、長期優良住宅の場合は返済期間は35年以内に延長可能です。なお、26年目以降の利率は1.8%になります。

##### ●リフォーム

融資限度額:500万円(返済期間10年以内)

詳しくは下記のホームページをご覧ください。

URL [https://web.pref.hyogo.lg.jp/nk14/af13\\_000000017.html](https://web.pref.hyogo.lg.jp/nk14/af13_000000017.html)

兵庫県 木造住宅ローン

### 地域材利活用 建築デザイン コンテスト in 兵庫

ブランド材として普及が進んでいない兵庫県産木材の利用拡大を目的とし、県内の住宅に携わる方を対象に、県産木材の従来にはない新しい活用やおもしろい利用や見せ方など工夫を凝らした作品を募集します。居住性やデザイン性に優れた作品はもとより、木材の良さの再発見や利用用途の拡大につながるクリエイティブな作品のご応募をお待ちしております。

#### 審査委員

主催/ひょうご木のすまい協議会 後援/兵庫県・兵庫県木材業協同組合連合会・神戸新聞社



三澤 文子  
(Ms建築設計事務所)



花田 佳明  
(神戸芸術工科大学)



神家 昭雄  
(神家昭雄建築研究室)

エントリー 2019年11月1日(金) ~ 2020年1月17日(金) 締切  
作品提出 2020年1月20日(月) ~ 2020年1月31日(金) 締切

詳しくは下記「ひょうご木のすまい協議会事務局」までお問い合わせください。